

目標の柱	2	就労対策・企業支援と戦略的な取組による町民所得の向上
基本目標(政策)	2-3	町民所得の向上を図ります(産業振興)
基本計画(施策)	2-3-4	・観光業分野での挑戦

	課	係
主管課・係	商工観光課	観光交流係
	各総合支所振興課	企画観光係
関係課・係	伊南総合支所振興課	農林建設係
	総合政策課	企画政策係

【施策の目的と取組・現状分析】

1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ <small>※対象(誰が、何が、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</small>	地域資源を活用した新しい観光スタイルや町民のおもてなしの心が広まり、リピーターが増加している。																																								
2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？	▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。 観光客の入れ込み客数増加。																																								
3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 観光客の入込数</td> <td>人</td> <td>745,291</td> <td>442,518</td> <td>494,416</td> <td>※600,000</td> <td>589,545</td> </tr> <tr> <td>B 教育旅行受入団体数</td> <td>校</td> <td>46</td> <td>12</td> <td>17</td> <td>※20</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>C 教育旅行受入延べ宿泊者数</td> <td>人</td> <td>11,654</td> <td>2,180</td> <td>2,919</td> <td>※4,000</td> <td>3,802</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	A 観光客の入込数	人	745,291	442,518	494,416	※600,000	589,545	B 教育旅行受入団体数	校	46	12	17	※20	16	C 教育旅行受入延べ宿泊者数	人	11,654	2,180	2,919	※4,000	3,802	D						
	単位			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																		
		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値																																			
A 観光客の入込数	人	745,291	442,518	494,416	※600,000	589,545																																			
B 教育旅行受入団体数	校	46	12	17	※20	16																																			
C 教育旅行受入延べ宿泊者数	人	11,654	2,180	2,919	※4,000	3,802																																			
D																																									
4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？	5 令和4年度の目標値達成の見込みと方向付け																																								
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>B ④ 下回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>C ④ 下回った</td> <td>新型コロナウイルス感染症の影響。</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響。	/	/	B ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響。	/	/	C ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響。	/	/	D		/	/	6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？ ・観光入込客の増加を図るため、観光物産協会等の観光関連団体が実施する情報発信事業や各種イベント等への支援を行った。 ・観光資源の魅力発信や観光客の利便性向上を図るため、体験型ツアーの造成事業や二次交通対策事業を行った。 ・観光客の受皿を整備するため、観光施設等の効率的な運営に努めるとともに、施設の維持修繕を行った。																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響。	/	/																																						
B ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響。	/	/																																						
C ④ 下回った	新型コロナウイルス感染症の影響。	/	/																																						
D		/	/																																						
7 町民等の外部意見を聴取る仕組みと反映状況を記載してください。	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ・観光物産協会の会議等を通して事業者の意見を聴取し、観光誘客の施策に反映するよう努めている。 ・宿泊者に対するアンケート結果について関係者と情報共有を図り、宿泊者に対するサービス向上や観光誘客の施策に反映するよう努めている。																																								

【施策の振り返り】

8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)	《成果》 例年実施している各種イベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となったものが多く、観光入込客の増加につながるような成果は得られなかったが、コロナ禍でも開催できた事業を通して、観光資源の魅力発信と本町の知名度向上が図られた。 《課題》 ・多様化する観光ニーズに対応するため、問合せ窓口を一本化し、観光客のサービス向上を図る必要がある。 ・コロナ収束後を見据えたイベント等の整理・統合、見直しを行う必要がある。
9 本施策の類似性	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 本施策による事務事業は、地域間交流【シート2-3-6】に掲げる事務事業と関連性が高く、各事業の実施主体にも重複が見られることから、関係団体との協議により事務事業を集約する余地がある。
10 本施策の効率性	各種事業の実施により、本町に訪れる機会の増加に繋がっている。 ターゲットを明確にすることにより、対象の趣味・趣向に沿った具体的なアプローチ、取り組みを検討していく。

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性	多様化する観光ニーズを的確に捉え、地域資源の磨き上げによる魅力ある観光事業を展開するとともに、観光に関する窓口の一本化により、観光客の満足度向上を図っていく。
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和5年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和2年度決算額	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度予算額
01	観光物産協会運営事業補助	商工観光課	目的	観光事業の効率的な運営により、産業・経済の振興発展を目指す。		
			概要	観光物産協会の運営費と、本部・各支部が実施する地域振興事業費の一部を助成し、観光誘客に対する支援を図った。		
			成果	各種事業を支援したことにより、観光資源の適正な維持管理が図られたが、観光誘客イベント等は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となった。		
		観光交流係	問題	同時期に集中するイベントや、類似したイベントが多く、日程や内容の見直し・統廃合等の調整が必要となっている。		
			対策	①継続 関係者との協議により、イベント等の見直しを行う。		
			事業費	15,929	14,567	13,053
02	だいらスキー場整備事業	商工観光課	目的	住民の健康増進や体育振興と冬期間における観光誘客を主眼に、スキー場の安定した運営を図る。		
			概要	リフト、圧雪車の修繕工事等を実施した。		
			成果	施設の修繕により、利用者の安全性が確保され、スキー場の安定した運営が図られた。		
		観光交流係	問題	老朽化した設備が多く、多額の維持修繕経費の支出が恒常的になっている。		
			対策	①継続 施設修繕計画を基に、計画的な施設整備や修繕を行う。		
			事業費	33,028	46,831	32,426
03	観光誘客プロモーション事業	商工観光課	目的	ICTを活用し観光資源を広く情報発信することにより、知名度の向上を図る。		
			概要	Web広告等の情報発信による誘客事業を実施した。		
			成果	観光雑誌等とICTを活用した情報発信により、認知度向上に寄与した。		
		観光交流係	問題	情報発信の方法が恒常的となり、効果の程度が不明確である。		
			対策	①継続 観光客のニーズに合わせて発信方法を変え、同時に情報収集を行うことでより効果的な情報発信を行う。		
			事業費	7,034	6,960	2,999
04	南会津ぶらり旅二次交通対策事業	商工観光課	目的	観光客のニーズに柔軟な対応ができる二次交通プランを提供することにより、観光誘客の強化を図る。		
			概要	鉄道利用者等に対応したフリータクシー等の魅力あるプランを造成し、利便性の向上と誘客強化を図った。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、集客数は大きく減少したが、運行件数は228件、482名の利用があった。		
		観光交流係	問題	新型コロナウイルス感染症の影響による観光客の減少に伴い、電車やタクシー利用客も減少している。		
			対策	①継続 周遊型観光促進につなげるべく、感染防止対策を徹底した二次交通のあり方を検討する。		
			事業費	2,032	3,440	2,651
05	祇園会館等管理運営費	商工観光課	目的	年間を通して会津田島祇園祭の魅力を紹介する展示館の安定した運営を図る。		
			概要	指定管理者(NPO法人はいっと)への委託により、施設の適正な管理運営を図った。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により入館者が減少したが、施設の適正な管理が行われた。		
		観光交流係	問題	施設の老朽化が大きな課題となっている。		
			対策	①継続 公共施設等総合管理計画の方針に基づき、公共施設としてのあり方を検討する。		
			事業費	14,038	15,104	13,820
06	ステーションプラザ管理運営費	商工観光課	目的	鉄道利用者等の玄関口における交流の促進及び鉄道利用者の利便性の向上を図る。		
			概要	指定管理者(株みなみあいづ)への委託により、施設の適正な管理運営を図った。		
			成果	観光案内や物産販売などを通し、利用者に対する利便性の向上が図られた。		
		観光交流係	問題	施設の老朽化が進んでおり、今後も修繕等の増加が予想される。		
			対策	①継続 計画的な修繕や設備の更新等を検討する。		
			事業費	24,909	11,705	8,866
07	林産物展示販売施設管理運営費	商工観光課	目的	道の駅として、道路利用者に対する質の高いサービスを提供し、利用者の利便性の向上を図る。		
			概要	指定管理者(株みなみあいづ)への委託により、施設の適正な管理運営を図った。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は減少したが、農林水産物等の展示販売、観光施設案内等のサービスの提供を通し利用者の利便性の向上が図られた。		
		観光交流係	問題	施設販売エリアの拡張、収入増加につながる取組が大きな課題となっている。		
			対策	①継続 計画的な修繕や設備の更新等を検討する。		
			事業費	91	91	96
08	緑の広場管理運営費	商工観光課	目的	住民の健康増進の場や交流の拠点として利用者の利便性の向上を図る。		
			概要	指定管理者(針生区)への委託により、施設の適正な管理運営を図った。		
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少したが、1,058人の利用があった。		
		観光交流係	問題	管理棟やトイレの老朽化など施設の整備が求められている。		
			対策	①継続 地域住民の憩いの場や大学の授業などが行われる拠点であるため、必要に応じた修繕を検討する。		
			事業費	718	619	1,942

09	会津高原スキー場 協議会誘客促進 事業	商工観光課	目的	スキー・スノーボード客を増加させるため、町内4スキー場の連携による誘客宣伝を行う。			
			概要	スキー場利用者への誘客PRを積極的に行い、来場者の増加と新規顧客の獲得に向け支援した。			
			成果	インフルエンサーを4スキー場のアンバサダーに起用し若年層の新規客獲得を目指すなど、世代に応じたPR等により誘客が図られた。			
		観光交流係	問題	新型コロナウイルス感染症の影響により、入込数及び収入が減少している。			
			対策	①継続	新規顧客の獲得やリピーターの増加のため、効果的な情報発信や視察に基づくサービス等を検討する。		
事業費	0	13,820	4,010	3,915			
10	南会津新そばまつり 事業	商工観光課	目的	南会津の新そばをメインに据え、魅力ある食や物産品のPR及び販売を行う。			
			概要	南会津そば振興協議会との連携を図り、新そばまつりを合同開催し、地場産品の販路拡大を図る。			
			成果	4年ぶりに開催し、そば店4店舗で9,114食売上げ、南会津の新そばの美味しさや技術の高さ、郷土料理等の魅力を発信できた。			
		観光交流係	問題	そばの打ち手の高齢化等により出店者が減少し、実施方法の見直しが必要である。			
			対策	①継続	イベントへの見直し・対策を検討する。		
事業費	526	0	3,123	3,000			
11	観光パンフレット作 成事業	商工観光課	目的	本町の祭礼、観光施設、景勝地、物産品、イベントを効果的にPRする。			
			概要	町総合パンフレットを作成し配付した。イベント等で使用するタペストリーを作成し、多様な状況下でも魅力を発信できるようにした。			
			成果	イベント等での配布やお問合せ頂いた興味のある方へ郵送等することにより、本町の認知度向上に寄与し、適切で簡潔な観光案内のサポートとなった。			
		観光交流係	問題	デジタル普及の影響により、紙媒体の需要が低くなり、情報の集約や発行部数の削減を求められている。			
			対策	①継続	プロモーション事業等と連携を行い、情報の取捨選択と適切な発行部数の把握を行う。		
事業費	4,722	4,495	2,377	2,335			
12	会津高原たていわ 夏まつり	館岩総合支 所振興課	目的	観光誘客による宿泊客の増加など地域経済の活性化と観光振興を目的とする。			
			概要	館岩地域に根差した、花火大会を主とした夏のイベントを実施する。			
			成果	夏期宿泊者の獲得による地域振興、館岩地域の認知度向上につながった。			
		企画観光係	問題	地域住民が主体的に運営できていない。			
			対策	①継続	イベント開催における運営人材の確保の手段を検討する。		
事業費	89	30	4,500	3,600			
13	たかつえカントリー クラブ整備事業	館岩総合支 所振興課	目的	ゴルフ場施設の整備修繕を計画的に行い利用者の利便性の向上を図る。			
			概要	たかつえカントリークラブの施設整備、維持修繕等を実施した。			
			成果	ゴルフ場利用者の利便性向上と効率的なゴルフ場管理が確保された。			
		企画観光係	問題	老朽化した設備が多く、維持修繕経費が恒常的になっている。			
			対策	①継続	効率的な施設修繕計画を基に計画的に施設整備や修繕を行う。		
事業費	22,239	21,847	52,489	21,847			
14	たかつえスキー場 整備事業	館岩総合支 所振興課	目的	住民の健康増進や、体育振興と冬期間における観光誘客を主眼に、スキー場の安定した運営を図る。			
			概要	たかつえスキー場の施設整備、維持修繕を実施した。			
			成果	スキー場利用者の安全性が確保され、かつ効率的なスキー場運営が図られた。			
		企画観光係	問題	老朽化した設備が多く、維持修繕経費が恒常的になっている。			
			対策	①継続	効率的な施設修繕計画を基に計画的に施設整備や修繕を行う。		
事業費	76,795	81,513	146,016	43,631			
15	高畑スキー場整備 事業	伊南総合支 所振興課	目的	住民の健康増進や、体育振興と冬期間における観光誘客を主眼に、スキー場の安定した運営を図る。			
			概要	リフト及び圧雪車の整備・修繕工事等を実施した。			
			成果	施設利用者の安全性の確保に努めたが、数回にわたり、リフトの緊急停止が発生してしまった。			
		企画観光係	問題	施設全般、経年劣化等による耐久性が低下していることから、計画的な修繕、更新が必要となっている。			
			対策	①継続	オフシーズンのセルフメンテナンス及び修繕を計画的に行い、併せて、財源の確保に努める。		
事業費	26,372	30,348	26,839	69,857			
16	小豆温泉花木の 宿整備事業	伊南総合支 所振興課	目的	施設の改修整備により、地域経済の活性化と雇用促進に寄与する収益施設を目指す。			
			概要	雪害による屋根修繕工事、指定管理者による離れ宿泊棟や温泉設備の改修工事が行われた。			
			成果	器機の更新等により、施設のグレードアップが図られた。			
		企画観光係	問題	施設自体の老朽化による修繕の必要性が高まっており、修繕に係る費用も増加が見込まれる。			
			対策	①継続	日常的な点検、軽微な段階での修繕により設備の長寿命化を図るとともに計画的な修繕に努める。		
事業費	8,634	34,155	13,390	3,933			

17	南会西部非出資漁業協同組合補助	伊南総合支所振興課	目的	川・溪流釣りによる誘客を図り、地域観光産業の活性化に寄与する。			
			概要	館岩地域内河川及び伊南川への、イワナ・ヤマメ及び鮎の放流に対し助成した。			
			成果	イワナ、ヤマメ、鮎の放流により誘客を図ることができた。(新型コロナウイルス感染症拡大による観光客の減少あり)			
		農林建設係	問題	田代山の崩壊による濁り水等、河川の環境悪化で、釣り客が減少している。			
			対策	①継続 河川の環境を取り戻す対策が少しずつ進んでいるため、根気強く放流を継続し誘客を図る。			
事業費	2,700	2,700	2,700	2,700			
18	南郷スキー場整備事業	南郷総合支所振興課	目的	住民の健康増進や、体育振興と冬期間における観光誘客を主眼に、スキー場の安定した運営を図る。			
			概要	リフト及び圧雪車の整備・修繕工事等を実施した。			
			成果	施設の修繕により、利用者の安全性が確保され、スキー場の安定した運営が図られた。			
		企画観光係	問題	老朽化した設備が多く、多額な維持修繕経費の支出が恒常的になっている。			
			対策	①継続 施設修繕計画を基に施設整備や修繕を行う。			
事業費	21,926	22,448	36,887	29,025			
19	山口温泉整備事業	南郷総合支所振興課	目的	住民の保健福祉の増進と健全な保健休養及び地域間交流の活性化を目指す。			
			概要	適正な施設管理を行い、観光資源の活用と雇用の機会を確保した。			
			成果	施設の管理機能改善及び温泉の安定供給により、健全経営に寄与した。			
		企画観光係	問題	開業から25年が経過し、施設の大規模改修が必要な時期になっている。			
			対策	①継続 計画的かつ効率的な施設修繕を行う。			
事業費	12,067	8,714	2,745	0			
20	さかい温泉整備事業	南郷総合支所振興課	目的	住民の保健福祉の増進と健全な保健休養及び観光事業の発展を目指す。			
			概要	適正な施設管理を行い、観光資源の活用と雇用の機会を確保した。			
			成果	新施設の開業後、不具合箇所等が改善され施設運営に寄与した。			
		企画観光係	問題	旧さゆり荘の解体撤去が必要である。			
			対策	①継続 旧さゆり荘の解体工事について、早期の着工を図る。			
事業費	2,563	13,619	13,516	207,500			
21	チームビルディング・ツーリズム事業	総合政策課	目的	本町の魅力ある歴史、文化、自然を企業研修のコンテンツとして有効活用することで、継続的な誘客を図り関係人口、交流人口の拡大を図る。			
			概要	これまでの調査・検証結果を基に2回のモニターツアーを実施するとともに、推進協議会内の連携強化を図った。			
			成果	モニターツアー参加者の生の声を聴いたことで、体験メニューのブラッシュアップが図られた。			
		企画政策係	問題	自走化できる基盤を整えるため、協議会幹事(コーディネーター)の擁立を引き続き検討していく。			
			対策	①継続 新規協議会メンバーの募集等を行いながら自走化に向けた協議を継続する。			
事業費	3,846	7,865	16,115	9,700			
22			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
事業費							
23			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
事業費							
24			目的				
			概要				
			成果				
			問題				
			対策				
事業費							
事業費の合計(千円)			280,258	340,871	400,560	492,526	